



12月定例会 12月1日~12月18日

主な内容

- 特集 議会報告会・意見交換会 … 2
- 本会議日程・議案審査 ……………… 4
- 請願審査 ……………… 8
- 審議結果 ……………… 9
- 議会の動き・議会のヒトコマ … 10
- 議案一覧 ……………… 11
- 一般質問 ……………… 12
- 写真募集案内・編集後記 …… 20

表紙写真 議会報告会・意見交換会



寄せられた主な意見

公共交通・移動手段

- ・コミュニティバスの利便性向上
- ・コミュニティバスの単距離ピストン運行をしてみては



高齢者・福祉

- ・高齢者の就労に対する支援

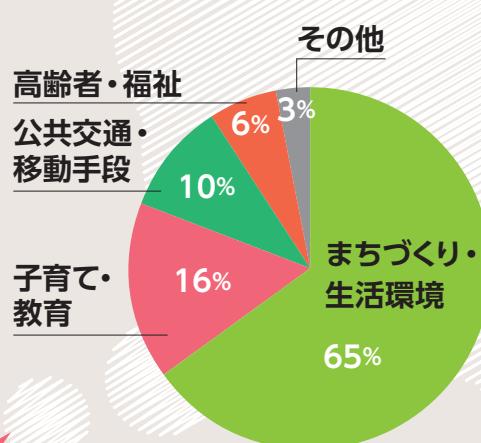
まちづくり・生活環境

- ・空き家対策の強化
- ・街灯の照度を上げ、増設してほしい
- ・水害を防ぐための排水対策
- ・丸亀城のお濠の水が汚く悪臭がするので対策してほしい



子育て・教育

- ・不登校の子どもを持つ家族への支援や相談窓口の充実
- ・少子化対策の強化



今回いただいたご意見は丸亀市議会として真摯に受け止め、所轄委員会等で共有し、今後の調査や政策提言に活かしてまいります。



議会報告会・意見交換会を開催しました

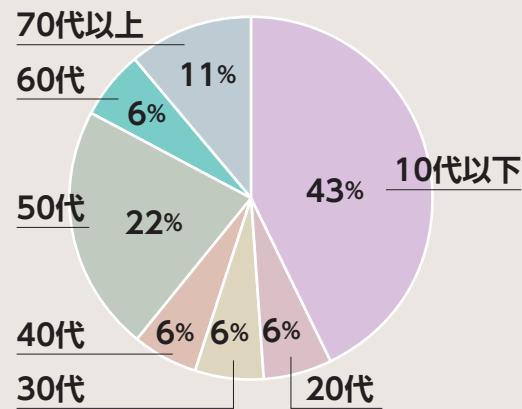
今回の議会報告会・意見交換会には、市内の学校に通う学生の皆さんも参加してくれました。地域や学校生活、将来のまちづくりについて、一人ひとりがしっかりとした考えを持ち、率直な意見を述べてくれました。また、事前に校内アンケートで取りまとめた意見を発表してくれた学校や、一般の参加者の方と学生の皆さんのが意見を交わす場面もあり、とても充実したものとなりました。

開催概要

開催日：令和7年10月30日（木）
会 場：ひまわりセンター 4階 研修室
参加者：一般（学生含む）60名 議員22名



幅広い年齢層の方にご参加いただきました



参加者の声

- ・市の施策についてもっと具体的に詳しく説明してほしかった。
- ・若い人の意見が聞けて良かった。また参加したい。
- ・時間が足りず発言できなかったのが残念だった。
- ・今後頻度を増やし様々な形態で開催してほしい。



12月定例会

令和7年12月定例会を12月1日から12月18日まで開催し、補正予算をはじめ各種条例改正などを審議しました。
ここでは主な質問と討論、審議結果などを掲載します。

18日	総務委員会	11日	教育民生委員会	10日	都市環境委員会	4～5日、8～9日	一般質問	3日	議案第105～133号 Ⅱ 質疑の後、各常任委員会 に付託	1日	諸般の報告 Ⅱ 提案理由の説明
・議案第105～133号 Ⅱ 提案理由の説明、質疑、 討論、採決	・議案第105～133号 Ⅱ 委員長報告、討論、採決 及び請願第2号	・議案第105～133号 Ⅱ 提案理由の説明、質疑、 討論、採決									

補正予算 議案第105号

ふるさと納税事業費

補正額：1億814万1千円

寄附額が増加見込みとなり、返礼品の調達費や送料のほか、受付や発送に係る関連業務委託料などを計上するもの。

Q 寄附額が増加した要因は。



A

ふるさと納税のポイント付与廃止に伴い9月に寄附金が増加した。また、中間管理事業者を通じた返礼品開発の促進や、ポータルサイトの検索対策を強化した成果と認識している。

補正予算 議案第105号

広島小中学校整備事業費

補正額：330万円

移住により小中学生が増加する見込みのため、受け入れに係る改修費を計上するもの。

Q 広島小・中学校普通教室整備について、教室の広さと1教室あたりの児童生徒の受け入れ可能人數は。

A 陸地部の教室と比べ2分の1程度の面積で整備しており、同一学年の児童生徒であれば、1教室に3名から5名程度の受け入れが可能である。



補正予算

議案第106号

モーター ボート競走事業会計補正予算（債務負担行為）

GⅡレディースオールスター販売促進及びイベント開催等業務委託料9,000万円、金庫室整備業務委託料700万円等を計上するもの。

Q

次年度開催のGⅡレディースオールスターで、ボートレース浜名湖と連携した販売促進イベントを行う理由は。

Q

日々の売上金や開催資金を管理する金庫室の整備において、経費削減面でどのような効果を見込んでいるのか。

A

近年売上が好調なグレードレースを他場と連携して盛り上げ、その盛り上がりを一般レースに波及させることで、全体的な売上向上を狙っている。

A

安全に資金を管理し現金輸送の回数を減らすことで、警備保障に係る費用削減を見込んでいる。



条例制定

議案第109号

丸亀市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例の制定

市の責務及び市民の役割を明らかにし、取り組みの基本となる事項を定めることで誹謗中傷等の防止と被害者支援を推進するため制定するもの。

Q

小学生もスマートフォンを持つようになり、子どもから大人までそれぞれの世代に応じたアプローチが必要と考えるが、具体的な取り組みは。



A

子どもの年齢に合わせた内容のチラシ配布や、研修会・講演会の開催を継続し、市民が被害者にも加害者にもならないよう取り組んでいく。

条例制定

議案第113号

丸亀市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

令和8年4月からの丸亀市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施のため、必要な事項を定めるもの。

Q

こども誰でも通園制度について、公立園での運用の見通しは。

A

年度途中に待機児童が発生している本市で、公立・私立園ともに運用は容易ではないと思われるが、まずは、私立園の動向を踏まえた上で、実施する園を検討する。なお、公立園では、一時預かり事業を行う3園での導入を想定しているが、一時預かりは緊急利用多いため、需要や空き状況を確認しながら運用のあり方を検討する。

条例改正
議案第115号

丸亀市火災予防条例の一部改正

林野火災予防の実行性の向上を目的とする所要の改正を行うもの。

Q 慣行的に行われている野焼きに対し、改正内容を広く周知すべきと考えるがその方法は。

Q 気象状況により山林原野等に火災予防の注意を要すると認めるとき、林野火災に関する注意報を発令出来るが、どのような手段で行うのか。

A 自治会での回覧板やホームページの掲載を予定しているが、市民一人ひとりの理解が深まるよう周知方法をさらに検討していく。

A 注意報発令時は、市内全域への防災行政無線による一斉放送や、消防車両による巡回・広報を実施し注意喚起を強化する。

工事請負変更
契約の締結
議案第116号

丸亀市（仮称）みんなの劇場新築工事

インフレスライド条項の適用、湧水対策、地中障害物の撤去及びシビックローテーの車寄せ屋根追加工事等による契約金額の増額並びに工期延伸のため、大成建設・第二建築・豊嶋建設特定建設工事共同企業体と工事請負契約の一部を変更する仮契約を締結したため、議会の議決を求めるもの。

Q 現在建設中である新市民会館の増額工事費用13億3,210万円について、予測不可避なインフレスライド条項の適用等以外で、契約金額を議決後に追加や仕様変更に係る工事費用が億単位で増額されるのは不適切と考えるが、市の認識は。

A 工事を進める中で、施工段階に応じて本市職員や実際に運営する指定管理者等が適宜協議を重ねており、当初設計だけでは想定できない管理面の課題などに具体的に対応するため必要な仕様変更を行う。契約金額の範囲内での対応が原則だが、施工中の手戻りなども勘案し、やむを得ず増額に至る場合もある。

また、地中障害物の撤去等で工期が延伸し、近接するシビックローテーの車寄せ屋根整備に係る工期が重複することとなった。品質管理や施工性のほか、諸経費等の経済性、建設資材等の準備期間の短縮などの観点でメリットが多いため、建築工事である本工事に追加した。

補正予算
議案第105号

新第二学校給食センター施設整備事業費 補正額：122万円3千円

要求水準書や事業計画等に基づいた施設整備を進めるため、モニタリング支援業務委託料を計上するもの。

工事請負契約の
締結
議案第124号

丸亀市新第二学校給食センター整備運営事業に係る設計・建設業務請負契約

メフォスグループを優先交渉権者に決定し、グループに属する事業者と設計・建設業務請負仮契約を締結したため、議会の議決を求めるもの。

反対

議案第105号、議案第124号に反対（中谷真裕美）

基本方針から、建設、運営まで包括的に民間委託するDBO方式やモニタリング支援業務委託を採用することは、教育の一環である学校給食において市の関与が薄れる不安や、増加する委託料が市財政へ及ぼす負担、業者撤退のリスクがある。

指定管理者の
指定
議案第131号

丸亀市市民交流活動センター

指定管理者となるべき団体を選定したので、議会の議決を求めるもの。

Q

事業者の審
査内容は。

A

6項目の評価基準を審査し、総得点が満点の60%以上という選定基準を満たしたため、候補者として指定した。提案内容には、貸館のDX化やコミュニティマネージャーの設置など、具体的な取り組みが含まれており、これらが評価された。



反対

議案第131号に反対（中谷真裕美）

他施設と比べ極めて高額な指定管理料であり、また、貸館利用料収入も得ていることから、市政全体の視点で施設に必要な機能を抜本的に見直し、指定管理料を抑えるべき。

指定管理者の
指定
議案第132号

市営住宅新田団地ほか9施設

指定管理者となるべき団体を選定したので、議会の議決を求めるもの。

Q

市営住宅の空き状況
は。また、入居率向上の
取り組みは指定管理料内
で実施可能か。

A

入居率は減少傾向であり、特に上層階の入居率が低い状況である。施設のリノベーションや高齢入居者の見守りなど、入居率およびサービス向上の取り組みは、指定管理者の自主事業であるため、指定管理料内で対応可能である。

条例改正
議案第137、140号

市長等や議員の期末手当を引き上げ

人事院勧告に準拠した改正を行うもの。

反対

議案第137、140号に反対（中谷真裕美）

人事院勧告は労働基本権の制約を受ける公務労働者に対する代償措置であるため、自ら給料や報酬を提案・決定する権限を持つ市長等特別職や議員が人事院勧告に準拠する必要はない。

工事請負契約の
締結
議案第141号

緑化駐車場内立体駐車場整備事業に係る設計施工一括発注工事

ヒカリ・内藤ハウス特定建設工事共同企業体と工事（設計施工一括）請負仮契約を締結したため、議会の議決を求めるもの。

Q

立体駐車場の1階と屋
上に公用車スペースを設
置し、妊産婦や高齢者、
障がい者などが利用でき
る思いやり駐車場を2階
に設けている理由は。

A

公用車は通常時の使用だけでなく、災害時に迅速な対応を行う必要があるため、1階に駐車台数及び一般利用車両と別の動線を確保している。

思いやり駐車場は、一般車の駐車スペースである2階のエレベーター近くに設置し、利用者の負担軽減に努めている。また、立体駐車場と一体的に整備予定の平面駐車場にも思いやり駐車場を5台分設置予定である。

反対

議案第141号に反対（中谷真裕美）

丸亀城前に多額の費用をかけて立体駐車場を建設する必要性や駐車場管理費用の財政的裏付けが不明で疑問が残る。

請願審査結果

不採択

請願第2号

政府に「刑事訴訟法の再審規定」(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願

篠崎 文雄

日本国民救援会香川県本部 会長 酒井 光雄

●請願の趣旨

冤罪被害者が裁判をやり直す「再審」は、無実の人を救済する最後の手段だが、長い年月、自由や人としての尊厳を奪われ、家族や親しい人たちとも切り離された後に無罪になったとして、果たして救済といえるのか。そこで、無実の者を誤った裁判から迅速に救済するために再審法改正を求める意見書を関係機関に提出するよう請願する。

●審査結果 不採択

討論

【賛成】 中谷真裕美

冤罪被害の救済に多大な年月がかかる要因は、再審制度が十分機能していないためと日本弁護士連合会をはじめ各分野から再審法改正が求められている。国会や法制審議会の動きもあるものの、法改正へ大きく後押しする世論が必要であり、意見書を提出し国へ働きかけるべき。

【反対】 横田 隼人

再審法改正に反対するのではなく、現在、超党派の国会議員連盟が法案を国会へ提出し、法制審議会での議論も進んでいる。こうした状況下で意見書の提出は不要である。

【賛成】 小野祐美子

検察官による証拠不開示や裁判所の再審決定後に長期間の抗告が可能な現制度を改善して、冤罪をなくすため再審法は全面的に見直すべき。

請願・陳情について

請願・陳情は、市民の意見や要望を市政に反映させるために設けられている皆さんの権利です。

市議会へ請願・陳情を提出されようとする方は、次の要領で作成し、議会事務局へ提出してください。(複写したものではなく原本)

- 件名、趣旨、理由、提出年月日、住所、氏名
(法人や団体の場合は、名称及び代表者氏名)を書いて押印し、あて先は丸亀市議会議長としてください。
- また、請願(陳情)者が2人以上のときは、代表者を決めてください。
- 請願には1人以上の紹介議員を必要とし、その署名・押印が必要です。(陳情には紹介議員は不要)
- 場所等を明示する場合は、必要に応じて略図

を添付してください。

- 事務処理の都合上、用紙はA4判でお願いします。

※随時受け付けていますが、定例会開会の10日前までに提出いただいたものは、原則としてその定例会の会期中に審査されます。

見本や審査の流れ、陳述など詳細は、こちらからご確認いただけます。



令和7年12月定例会

賛否が分かれた議案等の審議結果

議案名	議員名 ()内は 所属会派	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
			蒲生裕久(公明党)	小野祐美子(市民クラブ)	大岡弘美(市民クラブ)	渡邊一馬(市民クラブ)	角野仁美(市民クラブ)	中谷真裕美(会派無所属)	大倉流星(国民民主丸亀)	神田泰孝(国民民主丸亀)	原田友里江(国民民主丸亀)	谷本和也(志政会)	廣田東由美(志政会)	東福部正人(公明党)	守家浩(市民クラブ)	岡田加藤正員(市民クラブ)	大西英明(市民クラブ)	西水本徹雄(会派無所属)	守家英司(亀城会)	岡田竹田光廣(亀城会)	多田順穂(亀城会)	竹田真鍋(亀城会)	香川勝(志政会)	横田隼人(志政会)	大前誠治(志政会)			
議案第105号	令和7年度一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	
議案第124号	工事請負契約の締結について(丸亀市新第二学校給食センター整備運営事業に係る設計・建設業務請負契約)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	
議案第131号	指定管理者の指定について(丸亀市市民交流活動センター)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	
請願第2号	政府に「刑事訴訟法の再審規定」(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	◆	×	×	×
議案第137号	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	
議案第140号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	
議案第141号	工事請負契約の締結について(緑化駐車場内立体駐車場整備事業に係る設計施工一括発注工事請負契約)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	

○は賛成、×は反対、ーは欠席した者です。※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。

◆は議長のため採決には参加していません。

議会トピックス

1 蒲生裕久	9 原田友里江	17 岡田剛
2 小野祐美子	10 谷本和也	18 水本徹雄
3 大岡弘美	11 廣田勝也	19 竹田英司
4 渡邊一馬	12 東由美	20 多田光廣
5 角野仁美	13 福部正人	21 真鍋順穂
6 中谷真裕美	14 加藤正員	22 香川勝
7 大倉流星	15 大西浩	23 横田隼人
8 神田泰孝	16 守家英明	24 大前誠治



本会議の採決では電子表決システムにより、議場モニターや中継画面でも各議員の賛否が見やすくなっています。

10月

- 29日 議会運営委員会
30日 議会報告会・意見交換会

11月

- 12日 全員協議会
19日 議会運営委員会

12月

- 1日 本会議
各派会長会
3～5、8、9日 本会議
3日 広報広聴委員会
10日 都市環境委員会
議会運営委員会
教育民生委員会
教育民生委員会協議会
11日 総務委員会
総務委員会協議会
18日 本会議
全員協議会
都市環境委員会協議会
中心市街地等活性化特別委員会

議会の動き

10・11・12月

他市議会の視察受け入れ

- 他市の議員、職員が本市の施策を視察しました。
- 10月7日 埼玉県春日部市
「こども未来計画」
「まんでネット」
10月8日 岡山県勝央町
「子ども第3の居場所事業」
10月9日 山口県周南市
「議員定数等の見直し」
10月15日 埼玉県新座市
「重層的支援体制整備事業」
10月16日 東京都三鷹市
「子ども条例」
10月21日 愛知県豊田市
「市民交流活動センター マルタス」

10月21～22日

- 戸田ボートレース企業団
「ボートレースまるがめ」
「市民交流活動センター マルタス」

10月23日 奈良県桜井市

- 「新市民会館 シアターマドの基本構想」

10月24日 愛知県刈谷市

- 「丸亀城の復元及び石垣の復旧」

10月27日 岐阜県山県市

- 「川西地区の地域づくり」

10月28日 東京都文京区

- 「市街地の再開発・まちづくりに関する調査・研究」

10月30日 福島県郡山市

- 「デマンド交通社会実験」

11月13日 千葉県茂原市

- 「人づくり石垣プロジェクト」

12月23日

- 九州競艇主催地議会協議会
「ボートレースまるがめ」

議会のヒトコマ

12/27 ボートレースまるがめ丸亀市議会議長杯 (最終日)

12月22日から6日間行われた丸亀市議会議長杯の優勝者表彰では、議長から優勝カップが手渡されました。



成人式

1/11 成人式

成人式が綾歌総合文化会館アイレックスで行われました。晴れ着に身を包んだ皆さんの笑顔が会場を彩り、希望に満ちた門出を祝う一日となりました。

令和7年12月定例会で審議された議案等

議案番号	件名
第105号	令和7年度一般会計補正予算(第4号)
第106号	令和7年度モーターボート競走事業会計補正予算(第3号)
第107号	附属機関設置条例の一部改正
第108号	児童館条例及び隣保館条例の一部改正
第109号	インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例の制定
第110号	市民福祉医療費助成条例の一部改正
第111号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
第112号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
第113号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
第114号	下水道条例の一部改正
第115号	火災予防条例の一部改正
第116号	工事請負変更契約の締結((仮称)みんなの劇場新築工事)
第117号	工事請負変更契約の締結(飯山総合運動公園体育館長寿命化大規模改修工事)
第118号	工事請負変更契約の締結(飯山総合運動公園体育館長寿命化大規模改修に伴う機械設備工事)
第119号	工事請負変更契約の締結(飯山総合運動公園体育館長寿命化大規模改修に伴う電気設備工事)
第120号	工事請負変更契約の締結(城東小学校校舎改築工事)
第121号	工事請負変更契約の締結(城東小学校校舎改築に伴う機械設備工事)
第122号	工事請負変更契約の締結(城東小学校校舎改築に伴う電気設備工事)
第123号	工事請負変更契約の締結((仮称)丸亀市立城東こども園園舎新築に伴う電気設備工事)

議案番号	件名
第124号	工事請負契約の締結(新第二学校給食センター整備運営事業に係る設計・建設業務請負契約)
第125号	物品の購入(市民会館一般備品購入)
第126号	物品の購入(市民会館一般備品購入(その2))
第127号	物品の購入(市民会館木製備品購入)
第128号	物品の購入(市民会館楽器他備品購入)
第129号	物品の購入(市民会館舞台照明備品購入(その2))
第130号	物品の購入(市民会館舞台大道具備品購入(その2))
第131号	指定管理者の指定(市民交流活動センター)
第132号	指定管理者の指定(市営住宅新田団地ほか9施設)
第133号	市道路線の変更及び認定(津森町菰池南1号線ほか15路線)
第134号	令和7年度一般会計補正予算(第5号)
第135号	職員の給与に関する条例の一部改正
第136号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正
第137号	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正
第138号	モーターボート競走事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正
第139号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
第140号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
第141号	工事請負契約の締結(緑化駐車場内立体駐車場整備事業に係る設計施工一括発注工事請負契約)
請願 第2号	政府に「刑事訴訟法の再審規定」(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願

議案の概要等はこちらから
ご覧いただけます。



議会を傍聴してみませんか

市議会では、原則、本会議や委員会等の会議を公開しています。

会議当日、傍聴受付をすればどなたでも傍聴できます。議場内の親子室には木の遊具があり、小さなお子様連れでも安心してご覧いただけます。傍聴希望の方は、市役所5階議会事務局までお越しください。傍聴の受付は、会議開始の15分前から先着順で行います。



親子室

一般質問

飯山町北岡地区 内水氾濫について



谷本和也議員
(志政会)



Q 丸亀市内を流れる大東川では過去に大きな水害が発生しており、住民に大きな不安を与える。讃岐富士からの伏流水は大東川に排水されているが、排水口の高さの関係で大東川の水位が上昇すると排水できなくなり、内水氾濫を繰り返している。この現状に対し、市はどのような対策を考えているのか。

A 都市整備部長 大東川では地形的な要因で内水氾濫が発生していることから、現在、県が進める大東

介護DXの推進



渡邊一馬議員
(市民クラブ)



Q 全国で介護DXが進む中、松山市は介護施設へのICT导入時の経費一部補助を実施し、見守りセンサーやAーケアプラン支援により、職員負担の軽減と業務効率化を図っている。一方、本市も医療介護連携クラウドシステムを運用しているが、効果が十分とは言えない。更なるDX推進について、市の見解は。

A 健康福祉部長 介護現場の人材不足対策としてICT・AIを活用した業務効率化は、介護職員の負

担軽減とサービス向上に有効な手段として注目されており、本市でも先進自治体の情報収集を行っている。また、県の介護テクノロジー定着支援事業補助金の周知を継続し、事業所の負担軽減につなげていく。さらに現在、厚生労働省が全国的に介護DXを進めるための介護情報基盤整備を予定しており、国の動きに合わせて本市がどのようなICT化やDXを推進していくことが適切かを事業所の意見を踏まえながら、検討していく。

その他の主な質問項目

- 防犯・防災対策
- 光害防止LED設置
- 耕作放棄地の管理
- 農業振興

その他の主な質問項目

- 世界の持続可能な観光地トップ100、観光づくりの取り組み
- 今後の部活動地域展開

一般質問

市民に親しまれるMIMOCA 美術館



廣田勝也議員 (志政会)



アートを柱に運営されている
MIMOKA美術館は、現代
アートを柱に運営されている
が、市民入場客数は伸び悩んでいる。
猪熊弦一郎氏の理念である「美術館は
心の病院」を実現するため、現代アーティストの専門性は大切にしながらも、市民が親しみやすく足を運びたくなる工夫が親しみやすく足を運びたくなる工夫や改革が必要ではないか。

民の皆様に届けるよう注力するほか、学校連携や親子ワークショップなど教育体験プログラムの強化を引き続き進める。また、まちなか再生を見据えたゲートプラザの活用や地域イベントとの連携も課題として位置づけ取り組んでいく。これらの取り組みを通じて、美術館の専門性と市民ニーズのバランスを図りながら文化参加の裾野を広げ、人々に愛され、親しまれる美術館を目指す。

その他の主な質問項目

- ### ● 重点支援地方交付金

デマンドタクシー実証実験の成果と今後



守家英明議員 (市民クラブ)



一定のエリア内を予約に応じて乗り合い方式で運行される「マンドタクシー」は、公共交通が不便な地域の対応策として期待されている。令和5年度郡家地区での実証実験を経て、今年度から行われている富熊・栗熊地区での実証実験の成果検証と今後の見通しは。

A **市長** 富熊・栗熊地区では運行開始後3か月であり、多くの利用者データの収集には一定の期間が必要である。今後は利用者増加のため周

知活動を継続するとともに、運行コスト低減に向けてサービス内容の改善も検討することで事業の継続につなげる。移動手段確保は今後大きな課題になると見込まれることから、市民の皆様が日常の移動に困ることなく豊かな暮らししが営めるよう様々な交通施策を検討していきたい。





その他の主な質問項目

- まちかど救急ステーション制度
 - 外国人在住者
 - 学校図書館の充実

一般質問

災害時応援協定の実効性確保

大倉流星議員
(国民民主丸亀)住み続けられるまちづくりと
空き家対策竹田英司議員
(亀城会)

Q 近年、民間企業も社会的責任や地域貢献の観点から災害連携に取り組んでいる。本市でも民間企業や医療機関、近隣自治体等と災害時応援協定を締結し支援体制を整備する中で、協定の実効性確保が大切と考えるが、どのような取り組みを行っているのか。

A 市長 現在本市では、民間企業のみならず、国、県や県内外の自治体と131件の災害時協定を締結しており、その内容は救援物資のほか、

海上輸送、医療救護活動、避難所としての使用など多岐にわたる。協定の内容に応じて担当部署が締結しているが、その実行性確保のため、平時から情報共有に努めている。また、災害発生時を想定した合同訓練へ参加したりしている協定先もあり、運用手順の検証、改善を重ねることで協定が形だけでは終わらないように進めている。



Q 高齢化が進む中、長年地域を支えてきた世代の方々の住まいは、今後相続や跡継ぎの問題から空き家となる可能性がある。空き家の増加は、防災、防犯、景観、さらには地域コミュニティの維持にも影響を及ぼす大きな課題だが、住み続けられるまちを目指す本市において、空き家実態調査及び所有者の意向把握の現状は。

A 都市整備部長 現在、途中段階の空き家実態調査では、空き家件数が3,000件を超える見込みで

あり、前回調査の2,250件と比べ大幅な増加が予想される。また、民間市場での活発な流通促進につながるよう、空き家所有者の処分や活用の意向を不動産事業者へ直接訴えることがで、マッチングシステムの整備に取り組んでいる。この仕組みでは、潜在的なニーズの掘り起こしも見込んでおり、令和8年度のシステム運用開始を目指し、不動産事業者の団体と協議し準備を進めている。

その他の主な質問項目

- 保育士の人材確保と待遇改善

一般質問

未来を見据えた市財政運営



香川 勝 議員
(志政会)



Q 中期財政フレームで財政指標の悪化が明示されたが、今後も市民サービスの質を維持向上し、持続可能なまちづくりを進めなければならぬ。市の最高経営責任者である市長は、財政運営の要点を踏まえ、どのような施策や長期的計画を構想しているのか。

A 市長 今後5年間で約451億円の経常的一般財源の不足を見込むなど、本市財政運営はこれまでにない厳しい状況である。しかし、この

ような状況下でも、物価高や賃金上昇などの課題に対応し、市民の暮らしを守り、将来を築いていくため、財政健全化に取り組みつつ、将来を見据えた予算編成を行うよう指示している。また、現在策定中の第三次丸亀市総合計画に今後の施策展開や長期的な計画を取りまとめる予定である。

これからも市民の皆様一人ひとりが主役となり、日々の生活やまちの営みに活力を実感いただけるまちづくりを進めていく。

他の主な質問項目

- 学校保健の充実
- ポリファーマシー(多剤併用)対策

有機給食のさらなる拡充を



小野祐美子議員
(市民クラブ)



Q 11月下旬、オーガニック食材を用いた親子料理教室が市内有志によって開催された。80人の応募があり、有機食材や食の安心に対する市民の関心の高さがうかがえるが、今後市でも同様の取り組みを実施し、有機給食の啓発と拡充を行う考えは。

A 教育部長 今後建設予定の新第2学校給食センターには、一般の方が利用できる調理実習室や研修室等の整備を予定しており、親子料理教室や有機食材を含む地元食材の試食会

指とともに、これまで協力いただいている地産農家とのバランスにも配慮しながら、一歩ずつ進めていく。



他の主な質問項目

- カスタマーハラスマント防止対策
- まるがめ地域活性化高校生プランコンテスト

一般質問

聴覚障がい者の電話利用円滑化

角野仁美議員
(市民クラブ)

A 健康福祉部長 手話リンクは法人公式サイトに設置した専用ボタンからアクセスし、オペレーターを介して法人窓口に直接問い合わせ出来るもので、利用者はインターネット通

Q 電話は、専ら音声で意思疎通を図る特性から、聴覚障がい者は、介助を受けずに利用することが困難である。そこで、聴覚障がい者が手話通訳を介し丸亀市役所に電話ができるサービスの「手話リンク」を導入する考えは。

信費のみ負担し、法人が通話料を負担する仕組みである。情報のバリアフリー化を推進し、全ての方が安心して均等に情報を得ることができる環境の整備が行政の責務であるため、市ホームページへの手話リンク導入は、誰一人取り残さない社会の実現に直結するものと考えている。そこで、今後は導入の費用をはじめ円滑な運用に向けて府内協議し、対応を検討していく。

その他の主な質問項目
●小・中学校の教職員の働き方改革 ●本市の税

人生会議(ACP)の普及啓発

蒲生裕久議員
(公明党)

Q 人生会議とは、人生観に沿った意思決定を事前に家族や医療現場と共有し、尊厳ある終末期を迎えるための事前準備とも言える。高齢化が進む中、市民が手に取りやすく現場で活用できる具体的ツールとして本人の意向を書き留める独自の記録用シートを作成する考えは。

A 市長 記録用シートは、自分の意志や希望を整理しておくノートであり、家族や親しい人と話し合うきっかけとなることを目指している。

自分らしい人生を全うするために人生会議は大変有効と認識しており、引き続き普及啓発を行い、医療や介護に携わる方も含めた市民の皆様の生活に取り入れていただけるよう努めていく。現在、在宅介護連携支援センターや地域包括支援センターで人生会議ノートを作成し、出前講座や相談時の窓口で配布している。今後は、より多くの方が気軽に活用出来るよう、ホームページの掲載も行う。

その他の主な質問項目
●人間ドックの受診率向上に向けた制度改善
●演劇的手法を活用した教育の導入 ●特殊詐欺等の防止対策および被害者支援

一般質問

働き方改革と市民サービス向上



大岡弘美議員
(市民クラブ)



A **市長公室長** 開庁時間の見直し
は市民生活に直接影響する取り組みであり、行政サービス提供の根本

現在、本市役所の開庁時間は市民の皆様が使いやすい時間帯である一方で、職員は開庁時間帯以外に時間外勤務として各種事務処理等を行っている。こうした中、残業抑制と業務の平準化を図る開庁時間短縮が全國的に進んでおり、本市でも導入すれば、市民の皆様に質の高いサービス提供が可能となるのではないか。

を変えることとなるため市民意見の聴取は必要不可欠であり、アンケートやパブリックコメントは実施しなければならないと認識している。

また、市民の皆様の御理解なしに実施することは難しいと考えており、十分に説明責任を果たし、市民意見も反映した見直しになるよう丁寧に検討を進め、令和8年度中に具体的な開庁時間の見直し案を示せるよう議論を進めていく。

他の主な質問項目

- 消防広域化
- 火葬料金と靈柩車使用料
- フードバンク・フードパントリーの取り組み

こども性暴力防止法の準備は



神田泰孝議員
(国民民主丸亀)



Q 教育や保育を提供する事業者に対し、こどもへの性暴力を防止する取り組みを求める「こども性暴力防止法」の施行が令和8年12月に迫っている。そこで、相談から調査まで行う体制の整備には、人材確保や費用など多くの課題が予想されるが、本市の相談体制構築状況は。

A **健康福祉部長** 「こどもの性暴力に関する相談はプライバシーや心情に配慮した専門性の高い相談対応の確保と必要に応じた警察等専門機関

との連携が不可欠と認識している。令和8年度の開始に向け、今年度末には国から法律の具体的な運用マニュアルが示される予定であるため、現段階で相談体制について具体的な想定は出来ていないものの、今後は関係機関との連携を前提に、制度の趣旨に沿って準備を進め、適切な体制整備を行っていく。

他の主な質問項目

- スクールロイヤー常設配置
- 市内観光地へのライブカメラ設置
- 蓬莱海浜公園整備における絶景スポット設置
- 丸亀駅南口周辺の動線道路舗装の改善

一般質問

防災・減災に向けて

水本徹雄議員
(会派無所属)

Q 南海トラフ地震の発生確率見直しや大規模山林火災など、2025年の災害関連事項を本市の防災・減災対策にどう生かしていくのか。

A 市長公室長 近年の自然災害の頻発化、激甚化の状況から、本市防災・減災対策のさらなる強化が急務と認識している。また、大規模災害時、行政単独での対応は困難なため、自

防災組織との連携や民間企業との災害時協定などを強化し、引き続き、防災力向上に向けた取り組みを推進する。

A 教育長 今年度は14の小中学校で防災アドバイザーによる講座等を実施した。防災訓練後の講話を行つた学校では、防災意識の高揚と実効性の向上につながっている。また、地域と連携して防災訓練を行う学校もあり、南海トラフ地震の発生確率が高まる中、自助共助の意識を高めるよう努

高齢者補聴器購入費用の助成

福部正人議員
(公明党)

Q 補聴器購入補助は、補聴器使用のきっかけとなり、認知症予防や家族の生活の質向上が期待される。また、敬老事業補助金の見直し等で現実的な財源確保が可能であり、医療連携による質の高い支援や安価な集音器での失敗防止にもつながる。高齢者が安心して暮らせるまちづくりのため、本市も具体的な検討を開始すべきでは。

A 市長 加齢性難聴は進行に気づきにくいため、市では早期発見

と専門医受診の重要性を普及啓発している。その中で、難聴の疑いがある人に補聴器装着を促す購入補助は、介護予防や生活の質維持、認知症予防の点から早期介入の有効な取り組みと認識しており、担当課に早期の検討を行い、取組内容や財源、スケジュールの具体的案を示すよう指示している。健 康寿命の延伸と高齢者の皆様の生活支援の必要性を十分認識しながら、今後 の施策展開につなげていきたい。

その他の主な質問項目

- 東汐入川けんこう公園の改善
- 明治天皇行在所
- 墓碑の活用
- クリーンセンター丸亀の施設
- 城東こども園に係る道路整備
- 今後のシティプロモーション

その他の主な質問項目

- 災害時のトイレ対策
- 男性に対するHPVワクチン接種費用の一部助成等
- 中学生に対する交通安全教育の推進

一般質問

下水道の安全確保と料金改定



岡田 剛 議員
(会派無所属)



Q 耐用年数が50年とされる下水道管は、全国的に改修や耐震化工事が必要な時期を迎え、本市でも約1,800メートルの下水道管で5年以内に対応が必要と判明した。独立採算性の原則と受益者負担の観点から、高松市では下水道料金の値上げが予定されているが、本市の状況は。

A 都市整備部長 人件費や材料費の高騰に伴い工事費用が増加する一方で、人口減少や節水機器の普及で有収水量が減り、前回使用料改定時

に見込んだ収益には至っていない。経費削減と新たな収益確保を進めているが、基準外繰入金により辛うじて事業を維持している。使用料は5年ごとの検証が求められており、令和8年度に実施予定の審議会では、安全な下水道維持や財政改善、持続可能な経営基盤の確立を目指し、適正な使用料を検討する。また、値上げが必要な場合でも過度な負担増とならないよう慎重に協議を重ねていく。

その他の主な質問項目
 ●離島振興 ●カスタマーハラスメント対策 ●次世代育成基金

子どものインフルエンザ予防接種費用に補助を



中谷真裕美議員
(会派無所属)



Q 近年インフルエンザの感染は季節にかかわらず発生するなど変化し、学級閉鎖等も増加している。約9,000円と高額な予防接種費用に対し、県下でも10市町が子育て支援として費用補助を行っている。感染拡大・重症化予防の観点からも、本市でも子どものインフルエンザ予防接種費用へ補助を行うよう求めること。

A 健康福祉部長 子どものインフルエンザ予防接種は重症化や集団感染のリスクが一定レベル低下する

作用が見込まれ、合わせて間接的に医療費の抑制効果も期待される。本市では定期接種となつた予防接種に補助を行う基本方針であるが、近年の気候や環境の変動により想定外のことが起こる中においても、市民の健康と命を守るために、インフルエンザ等任意の予防接種についても市独自の助成を検討しなければならないと認識している。今後、効果的な制度設計や周知期間、財源確保、医療機関等との調整など検討していく。

その他の主な質問項目
 ●市民生活を第一にすえた財政健全化を ●飯山地区における保育施設の統廃合

表紙写真
募集

テーマ●私の好きな丸亀

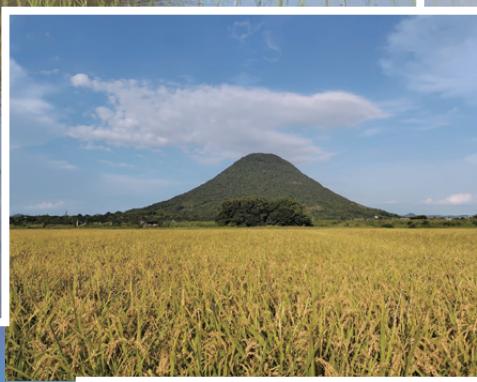
応募
期間

●5月1日発行号
8月1日発行号

3月31日まで
6月30日まで

ご応募いただいた作品の一部を紹介します。
どれも素敵なお写真でした。
次回からも、みなさんぜひご応募ください！

ご応募ありがとうございました



必要事項を記入した専用応募用紙と写真を郵送、持参、メール
または専用フォームにてご応募ください。

詳しくは[こちら](#)▼

〒763-8501 丸亀市大手町二丁目4番21号 丸亀市議会事務局 宛

✉ gikai@city.marugame.lg.jp



広報広聴委員
小野祐美子

私自身は、まだまだ学ぶ途中の新人ではあります。ですが、市議会議員として、暮らしに寄り添った優しさのある丸亀市を目指し、一步一歩大切に歩んでまいります。皆さまの声をぜひお寄せください。

表紙や特集ページにも掲載している議会報告会・意見交換会では、一般の皆さんと一緒に、丸亀の未来について意見交換をすることが出来ました。世代を超えて真剣にまちのことを考えてくださる姿や、温かいお気持ちに触れ、とても心強く感じました。

編集
後記